

## 平成 31 年度 事業計画

平成 27 年 3 月に北陸新幹線が開業して 4 年が経過し乗客数は順調に推移している。

高岡市では、富山県、JR 西日本及び大手旅行会社と連携して「新高岡商品開発プロジェクト」によって、新高岡駅を基点とした新たな旅行商品の開発を行い、首都圏及び関西圏から飛越能地区への誘客拡大を推進している。高岡市観光協会においても、富山県西部地区の行政や観光協会と連携しながら、旅行会社に新たな観光素材を提案するとともに、団体旅行誘致促進事業補助金の活用等により誘客促進に努めている。平成 31 年度においては、こうした取り組みをさらに進めながら、旅行会社への時宜を得た営業活動、効果的な観光物産 PR イベントへの参加、雑誌やテレビ等を活用した観光情報の発信など、積極的に観光誘客に取り組んでまいりたい。

平成 30 年度は、テレビ番組、テレビコマーシャル、雑誌等で、高岡の町並み、風景、ものづくりなどが多く紹介されたことから、金屋町、山町筋、雨晴海岸、鋳物工場などの観光スポットに多くの観光客が訪れている。また、新元号「令和」の出典が万葉集であることから、4 月 1 日の発表以来マスコミに大きく取り上げられ、万葉歴史館は連日多くの来館者で賑わっている。これを機に、おもてなしの環境づくりをさらに進めるとともに、四季折々の「高岡らしさ」を体験できる観光資源を掘り起し、磨き上げに取り組まなければならない。高岡の歴史文化を感じながらの町歩き、ものづくりの見学や体験、観光施設の特別公開、特別感のある祭り観覧などの「高岡の過ごし方」を観光客に提供できるように、観光施設、観光ガイド、宿泊施設、食事処など関連する皆様の協力を得ながら着実に進めてまいりたい。

本年 5 月に「2019 日台観光サミット」、10 月に「世界で最も美しい湾クラブ総会」が富山県で開催されることから、海外に向けて高岡を発信するチャンスと捉え、積極的にインバウンド対策に取り組んでまいりたい。コンベンション補助制度を活用した学会・会議、スポーツ大会・合宿の誘致にも努めてまいりたい。

### I 公益目的事業（観光客の誘致及び観光の推進事業）

#### 1 観光プロモーション事業

##### (1) 旅行会社へのセールス

首都圏、関西圏、中京圏等の旅行会社を訪問して季節に応じた観光素材の情報を提供することで、高岡及び富山県西部地区への旅行商品の造成を促す。

##### ① 新高岡商品開発プロジェクトへの参画

- ・行政、JR 西日本及び大手旅行会社との連携を緊密にし、季節に応じた特別感のある観光素材の提供に努めることで、新高岡駅を基点とした旅行商品の造成を促す。

##### ② 高岡観光発信会、とやま観光推進機構との合同での旅行会社訪問

- ・首都圏、関西圏、中京圏等の旅行会社を定期的に訪問し、観光素材の提供に努める。

### ③ 観光商談会等の活用

- ・首都圏等で開催される観光商談会に参加し、旅行会社等にセールスを行う。

### ④ 旅行会社の招聘

- ・旅行商品造成担当者を高岡に招いて、観光素材や祭りを間近で見てもらい、食やものづくりなどを体験してもらうことで、旅行商品造成を促す。

## (2) 出向宣伝事業

首都圏等で実施する北陸、富山県、J Rなどの観光プロモーションに参加して高岡の観光や物産をPRする。

## (3) 観光情報発信事業

町並み、祭り、イベント、季節の風物詩、新しい素材などの観光情報を様々な媒体を利用して情報発信する。

- ・テレビ、雑誌等を使った情報発信
- ・インターネット（SNS）による情報発信
- ・ポスター、チラシを使った情報発信
- ・観光親善大使や高岡万葉大使を活用した情報発信

## **2 誘客促進事業**

### (1) 新高岡駅を利用した特別の旅行商品の造成

- ・新高岡商品開発プロジェクトに合わせた団体向けの観光素材の発掘
- ・旅行会社と連携して新たな観光素材を組み入れたモニターツアーを実施し、参加者と受入れ側の意見等を集めて今後の旅行商品づくりに役立てる。

### (2) 団体旅行誘致促進事業補助金を活用しての誘客

- ・新高岡駅を利用する高岡市・県西部地区の旅行商品を造成した旅行会社に対して助成する。

### (3) 滞在を促す旅行商品の造成

- ・市内での宿泊・飲食・体験等を促す商品を造成・販売することで、滞在時間を延ばすとともに、高岡観光の満足度を高める。
- ・高岡の「歴史文化・ものづくり」や「万葉のふるさと」を体感できる着地型旅行商品を造成する。
- ・民間事業者による着地型旅行商品の造成を促進するため、広報経費の一部を補助する。

### (4) 観光地の磨き上げ

- ・山町筋、金屋町などの観光スポットについて、地域の方々と一緒になって観光地としての魅力をさらに高める。

(5) 特別感のある観光素材の発掘

- ・寺院、祭り、季節の風物詩などで、特別感のある観光素材を発掘し磨き上げる。

### **3 外国人観光客の誘致促進事業**

(1) 高岡・郡上外国人観光客誘致協議会との共同事業

- ・高岡市及び郡上市と観光関係団体共同の台湾及び香港観光客誘致（プロモーションセールス、ファムトリップ）事業を実施する。

(2) 外国人誘客のための情報発信

- ・富山県が主催する海外旅行会社、ブロガー等の招聘事業に対する支援を行う。
- ・昇龍道プロジェクト推進協議会（中部運輸局主管：愛知、静岡、岐阜、滋賀、富山、石川、福井、長野県が加入）、ドラゴンルート推進協議会への協力を行う。

### **4 各方面からの観光誘致事業**

(1) コンベンション誘致・支援

① コンベンションの誘致

- ・富山県や（公財）富山コンベンションビューローなどと連携した学会、全国大会、スポーツ合宿等の誘致促進
- ・企業内コンベンションの誘致促進
- ・市内コンベンション施設、宿泊施設の積極的な情報発信

② コンベンション開催団体への支援

- ・高岡市内開催の会場使用料補助
- ・市内での県外宿泊者数が延べ50人（50泊）以上に対する補助
- ・有料送迎バスの補助

(2) 修学旅行（教育旅行）の誘致促進

- ・教育旅行取扱旅行会社への訪問による誘致強化
- ・富山県修学旅行誘致検討会との連携・共同事業活動による誘致促進

(3) 広域連携観光客誘致事業

- ・富山県西部地区観光協議会との共同事業
- ・飛越能経済観光都市懇談会、金沢・富山県西部観光推進協議会、北陸広域観光推進協議会等との連携事業

(4) 大型クルーズ船の受け入れの充実

- 富山県、高岡市、関連企業等と連携し受け入れ態勢の充実を図る

## 5 観光客受入環境の充実

### (1) おもてなし環境の整備事業

#### ① 観光案内サービスの充実

- ・ 新高岡駅観光交流センター、高岡駅観光案内所、雨晴駅観光案内所の運営・管理
- ・ まちの駅ネットワークとの連携
- ・ 新高岡駅での「手ぶら観光」の実施

#### ② 市内企業の観光PR力の向上を図る「たかおか観光案内人」の養成

#### ③ 観光ボランティアガイドグループの育成

- ・ 観光ボランティアガイドグループの自主的活動への支援
- ・ 新人ボランティアガイドの養成

### (2) 観光客誘致基盤整備事業

#### ① 観光客などが立ち寄りやすい施設や産業観光推進施設にポスター・パンフレットの配置促進

#### ② 電気自動車充電設備の維持管理（市内4か所）

#### ③ 二上山平和の鐘、二上山平和観音像の維持管理

## 6 イベント事業

### (1) 「高岡桜まつり」の開催

- ・ 会期：平成31年4月1日（月）～14日（日）
- ・ 内容：高岡古城公園に大小約400基ぼんぼりの設置、小竹藪広場のライトアップ ほか

### (2) 祭り、イベントの支援

他の事業主体が所管する高岡の主な祭り、イベントのPR、運営に協力する。

高岡御車山祭、高岡七夕まつり、高岡万葉まつり、日本海高岡なべ祭り、  
工芸都市高岡の秋、伏木曳山祭、瑞龍寺ライトアップ、福岡町つくりもん  
まつり、戸出七夕まつり、中田かかし祭、千保川さくらクルーズ ほか

### (3) 富山県および近隣市などが主催する事業の協力など

## 7 フィルムコミッション事業

### ○ 高岡フィルムコミッションによる観光PR事業

- ・ 映画、テレビ等への情報提供・ロケハンなど撮影に関する協力
- ・ エキストラ要請への支援
- ・ 「富山県ロケーションオフィス」との協力体制、業務提携
- ・ 「ロケ地ガイド」の作成および配布・映画宣伝支援

## **8 事務局運営関連事業**

- (1) 観光協会新規会員の募集強化
  - ・ 積極的な協会会員の勧誘・募集
- (2) 観光に関する情報収集、調査、研究

## **II 収益目的事業**

### **1 観光関連施設の管理事業**

- ・ 瑞龍寺観光駐車場トイレ、自動販売機の維持管理
- ・ 新高岡駅観光交流センター設置のコインロッカー維持管理

### **2 旅行商品等の開発・販売**

- ・ 観光施設共通クーポン等の販売
- ・ 着地型旅行商品の販売

### **3 観光関連商品の販売促進**

- (1) 観光客への土産品の販売
  - ・ 絵葉書、ポスター、観光名刺、一筆箋、各種イベントチケットなどの販売
  - ・ 新高岡駅観光交流センターのギャラリーでの伝統産業関連商品の展示・販売
- (2) レンタルサイクルの貸出による観光利便性の向上
  - ・ 高岡駅観光案内所、新高岡駅観光交流センター（末広開発(株)まちづくり事業部等と共同事業）
  - ・ 雨晴駅（氷見市観光協会との共同事業）